《板書例》　児の心情の変化

第一段落

ぼた餅を食べたいという期待
↔ ＝心の葛藤 ↓そら寝（我慢）
寝ないで待っていたらよくないという思い

第二段落

食べるよう声をかけられたうれしさ
＝心の葛藤
↓「いま一声呼ばれていらへむ」（我慢）
待っていたと思われたくないという思い
←
「食ひに食ふ音」
⇐
「ずちなくて」（もう我慢できない！）
⇐
時間が経過した後の返事＝そら寝の露見
⇐
僧たちの笑い